

第5弾 木屋町徘徊編

すいげ ぼっころり何 未知標

題字・イラスト ひさうちみちお

ひさうちみちお
1951年11月17日京都生まれの漫画家。1976年漫画雑誌「ガロ」にてデビューする。現在レギュラー連載は「ミーツリー」。「ナル」と「マンカカウティ」でイラスト付き人生相談。代表的著者は「ラビリンス」、「夢の贈物」、「托鉢」、「日本人の営み」、「頭の上の手な袋」等。最新刊「正しいお蕎麦本」を5月に刊行



半分庵

京都市中京区木屋町通蛸薬師下ル東側2F
☎075・223・5911
①17:00~24:00/日休
まさに酒飲みのための場所。肴が旨いからお酒が止まらない。海の幸山盛りのゲタ ¥1500、まかない焼 ¥850。



「半分庵」の主人が塩を割ってくれた。この瞬間、香辛料の香りが広がる。



全然自慢にならないが、僕は自分の金で祇園のクラブとか行ったことがない。四十代半ばになった今も行くとは思わない。自分の金で飲むといったら木屋町だった。仕事や遊びで大阪から帰ってきた時に四条や三条で下車して馴染みの店に行つて一息つく。電車内でさめかけた酔いを再度とり戻して家に帰るエネルギーにしていた。

二、三年くらい前からはその木屋町にも全く行かなくなった。以前から知り合いが出町柳にお店を出して

そこで飲むようになったからだ。四条あたりに出るのがすくく面倒くさい。仕事なり遊びなり何かのきっかけがないと行かなくなった。それで今回このページを良いきっかけにして久しぶりにブラブラしたのであった。

木屋町や西木屋町の昔から感じる漠然とした印象は細い廊下や急な階段の周囲に小さなきしこ個性的な店が並んでいるといったところだろうか。内容が良心的なわりに入口は良い意味の怪しさを持っているところ

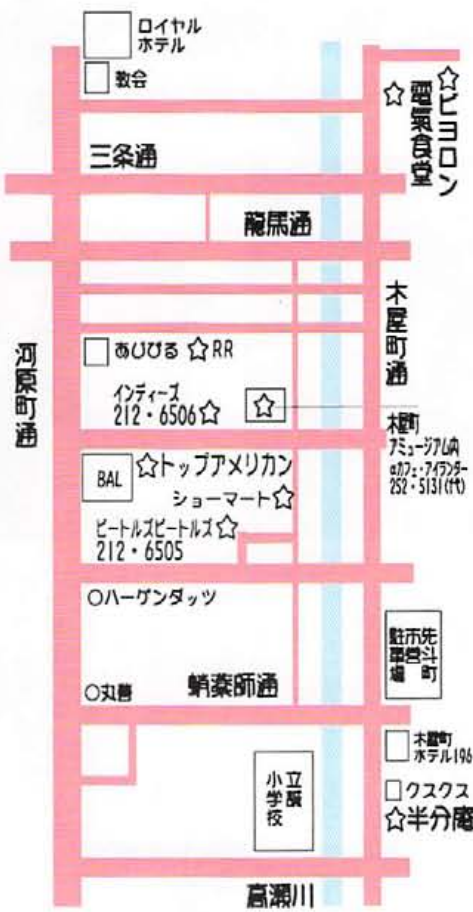
が好きだ。「半分庵」もちいさな階段を上がり細い廊下を少し曲がって店に入る。中はカウンターだけかと思うと入ってすぐの右のドアの向こうにもう一つ部屋があった。六人くらいは座れそうなテーブルを囲んで落ち着ける雰囲気になっている。本誌編集M氏の話によると、この部屋はなかなか入れないらしい。なんとなく庵（イオリ）とゆうニュアンスが分かる気もするが半分庵の名前の由来は他にあるようだ。マスターは面白い人でM氏の調子の良い話にあっ



本誌編集M氏と杯を交す。サントリーさんのご好意でワインもたくさん飲ませてもらった。アリガトウ。



これがご主人いわく「お好み焼のできそこない」こと「まかない焼」。踊るカツオブシが良い。





パニーちゃんと記念写真。みんな若いんでビックリしました。



トップアメリカン

京都市中京区河原町三条通下ル2筋目

東入ル南側B1F

☎075・221・1515

◎19:00~翌2:00/無休

ご存じパニーちゃん100名を擁する木屋町の新名所。90分¥4000で飲み放題、わかりやすい料金設定で安心して飲める



帰りにはパニーちゃんたちに送っていただきました。ありがとう。



100人以上のパニーちゃんを仕切る西古店長。ごちそうさまでした。



アミューシアムのαカフェ・アイランダーにて。8月末までの期間限定らしい。



ショーマートの子に呼び止められ、ちよっと立ち話。タトゥーがちよっと怖い。



おやし根性が露出しない内にお店を出て西木屋町をぶらぶらした。「ショーマート」という服屋さんの前でそのお店の女の子に声をかけられて一緒に写真を撮る。その子は「RR」に良く行くというのではたと思いついた。そういえば三、四年くらい前木屋町で飲み歩いて泥酔すると仕上げに「RR」へ必ず行っていた頃があった。少し懐かしいのでまた「RR」の急な階段を登ってみた。途中で木屋町アミューシアムのαカフェ・アイランダーでハワイのアイス

さり水をかけたり茶化したりする。料理も面白いものを出してもらった。鯛をぶ厚い塩で包みこんで蒸したようなもの。一見日本というところの塩釜というやつか。塩の殻を包丁の背で割ったとたん美味しそうな香辛料の葉の香りが広がった。マスター曰く自慢のイタリア料理らしい。実際食べて見ると「そうな」ではなく本当に美味しい。他にもいろいろな料理を出していただいたが、中でも「まかない焼」というのが一番気に入った。お好み焼みたいな味だけどジュシーで旨ったのだ。

お腹も良い具合に膨らんでお酒も少しまわって良い気分になったところで今度は前述の木屋町のイメージとは全然違う店に行った。「トップアメリカン」というお店もやっぱり細い階段を降りてゆくといきなり広くて明るいスペースに出た。なんとパニーガールが居る。たくさん居る。おまけに一緒にお酒を飲んでくれる。おまけにとまアそのキャバクラみたいなものかなと思われるが雰囲気は健康的で若々しい。これは確かに新しいカタチだろう。写真用に四人の女の子に寄り添われたりするとちよっと気持ちが良い。



Hair Make



AFTER



BEFORE

ノンブローでもOK、雨の日も広がらない。本物のストレートはやっぱりMr.ハビッツ！

ノンブローでサラサラストレートヘアになる、と大好評のMr.ハビッツ。Mr.ハビッツなら多数の実績を誇るルックフォアにお任せ。自然乾燥でまっすぐにしない場合は、無料で再施術する「完全技術保証制度」があり、高技術で安心のヘアサロンだ。他にも、オリジナルメニューが充実。アメージングトリートメント(18000円)。「保湿効果が高いたんぱく質の原液を髪に入れるので、紫外線対策にぴったりだ。ほのかに色味も調整する。」

今なら初来店の方に限り平日20%、土日祝10%OFF。

ルックフォア ノース

大阪市北区芝田1-1-27 サセウメダビル2F

●新阪急ホテル横●

tel.06-374-6100

ルックフォア サウス

大阪市中央区西心斎橋1-10-36アルシュ11ビル2F

●日航ホテル裏●

tel.06-243-2929

ルックフォア 宝塚

兵庫県宝塚市平井2-7-13

●阪急山本駅1分●

tel.0797-88-5800

髪芝居

京都市右京区花園巽南町15-7

●JR花園駅7分●

tel.075-465-4879

カットハウス ジョー

京都市山科区音羽草田町18-51

●京阪四ノ宮駅5分・JR山科駅10分●

tel.075-581-3531

※カット・コンクール多数入賞のお店「カットハウス・ジョー」ではMr.ハビッツはお取り扱いしておりません。ウェブからカットまで最新のスタイルをご提供いたします。

NASAプロジェクト株式会社

第5弾 木屋町徘徊編

リアルなビートルズをオンラインタイムで知る者同士、話題は尽きません。



インディーズ

京都市中京区河原町三条下ル3筋
目東入ル木屋町エコー会館2F
☎075・212・6505
◎20:00~翌4:00/無休
バリバリのロックを大音量で聞けるバー ウーロンカクテルなどのトロピカル系カクテルもOK



ここ「インディーズ」は月イチ、ロックのライブもやるらしい。恐るべきアパウトな店である。ベティ・ブープちゃんはそこでシュートしました。



電気食堂

京都市中京区木屋町三条上ル遊里香ビル
☎075・212・7099
075・252・0320/無休
ドラゴン爆弾、レケエ焼などノリで命名された旨いモンメニューが食べられる、木屋町・夜の食堂 ワインも安い



靴を脱いでゆったりできる「電気食堂」通称「サティアンルーム」にて。トロピカルなフロズンカクテルを大きなお鉢で頂きます。レンゲで飲むらしいんですが、結構酔うんです、これが。

メはやっぱりビヨロン。何だか落ち着けるのだ。



コーヒーを飲んだ。マカデミアンフレーバーとゆうのをもらったが、美味しかった。ちょっと旅行気分。

その後ビートルズビートルズとゆう店に行った。マスターは店の名前通りビートルズフリークである。店内の壁にはサージエントペパーズの四人の壁画。ちょうどその頃からアビーロードまでの間に、実はポールは死んでいたという暗示がいろいろな形で世間に流されたことがあったが、その話を持ち出すと案の定大いに盛り上がりってしまった。

その後バーインディーズとゆう店に行ったらロックを聞き、京劇のゲイセンで女子学生に大人気のプリント倶楽部をやってみた。さらに電気食堂では豪華なあわびのお造りを頂戴し、お土産に電気ブランのボトルをまでもらった。最後はビヨロンでしめくり家に帰ろうとしたのは一時だったか、二時だったか。仕事とはいえどこんな何軒もハシゴしたのは始めてだろう。たぶん。